

昭和61年度常緑果樹関係

除草剤・生育調節剤試験成績概要

財団法人 日本植物調節剤研究協会 技術部

昭和61年度常緑果樹関係除草剤・生育調節剤委託試験成績検討会は、昭和62年2月27日(金)、たちばな会館(静岡市緑町10-30)において、試験場関係者および委託関係者130名参集のもとに開催された。

当検討会では、除草剤延べ22薬剤97点、生育調節剤延べ35薬剤197点について、各試験場担当者の報告、質疑応答ならびに慎重な検討が行なわれた。

その判定結果は、次の表に掲げた通りである。

昭和61年度 常緑果樹関係除草剤・生育調節剤試験供試薬剤および判定結果一覧

A. 除 草 剤

対象果樹 (品種名)	薬剤名・剤型 (商 品 名) 〔委託者名〕	有効成分および含有率(%)	試験実施場所(園)()=試験実施中	試験の種類・試験設計〔対象雑草〕 処理時期; 散布薬量(製品/a) <水量 l/a>; 処理方法等	新継 の別 今回 判定	判定理由または内容
カンキツ類	(1) DPX-25 ドライフロアブル 〔デュボン・ジャパン・リミテッド〕	成分未公開25	果試興津, 果試口之津. (2)	〔薬 害〕 0.2, 1, 2 g; 全面土壌処理.	新 継	継: 薬量について.
	(2) DPX-76 ドライフロアブル 〔デュボン・ジャパン・リミテッド〕	成分未公開60	果試興津, 果試口之津. (2)	〔薬 害〕 0.08, 0.4, 2 g; 全面土壌処理.	新 継	継: 薬量について.
	(3) GL-861 水溶 〔日本モンサント〕	グリホサート11.6 リニュロン19.3	静岡柑, 和歌山果園, 香川府中, 熊本果, 宮崎総農. (5)	適用性〔一年生, ヨモギ・チガヤ・ギンギン等多年生雑草〕 春・夏期, 雑草生育期(草丈30cm); 60, 75 g<10>; 茎葉処理.	新 継	継: 年次不足. 草種(特に多年生)と処理時期について.
	(4) グリホサート液 (ラウンドアップ)	グリホサート41	静岡柑, 愛媛果, 長崎果. (3)	適用性〔大規模, 低薬量, 低水量, 一年生, ヨモギ・チガヤ・ギンギン等多年生雑草全般〕 春・夏期, 雑草生育期(草丈	継 実	実: 〔カンキツ類; 低水量(大規模), 雑草全般,刈取り代用〕 春~夏期, 雑草生育

対象果樹 (品種名)	薬剤名・剤型 (商品名) (委託者名)	有効成分および含有率 (%)	試験実施 場所 (※) ()=試験 実施中	試験の種類・試験設計〔対象雑 草〕 処理時期; 散布薬量(製品/a) <水量 l/a>; 処理方法等	新 継 の 別 今 回 判 定	判定理由または内容
カンキツ類 (つづき)	(4) グリホサート 液 (つづき) 〔日本モンサント〕			30cm); 25ml <2.5>; 茎葉処理.		期(草丈30cm以下), 25ml <2.5 l>; 茎 葉処理.
	(5) グリホサート 水溶 (ラウンドアップ) 〔日本モンサント〕	グリホサート …180g/kg	果試興津, 静岡柑. (2)	作用性〔一年生, ヨモギ・チガ ヤ・ギンギン等多年生雑草〕 夏期, 雑草生育期; 30, 40, 50g <2.5>; 茎葉処理.	新 (継)	継: 適用性試験の実施.
	(6) Hoe-866 液 (バスタ) 〔バスタ協議会 (ヘキスト・ ジャパン)〕	グルホシネート ……………18.5 <S.60年度>	和歌山紀北. (1)	〔薬害〕 春・夏期, 枝条の上・中・下 部; 50, 100ml; 茎葉処理.	新 —	
			静岡柑, 三 重紀南柑橘, 和歌山果園, 山口大島柑, 愛媛果, 徳 島果, 福岡 園研, 佐賀 果, 熊本果 大分津久見, 鹿児島果. (12)	適用性〔一年生・多年生雑草全 般〕 春・夏期, 雑草生育初期(草 丈30cm以下); 30, 50, 75 ml <10~15>; 茎葉処理.	継 実	実: 〔カンキツ類; 雑 草全般,刈取り代用〕 春~夏期, 雑草生育 期(草丈30cm以下), 30~75ml <10~15 l>; 茎葉処理. 注) 多年生に対して は50~75ml で安 定した効果が得ら れる.
			四国農試, (大阪農技). (2)	適用性(実用化)〔連年使用〕 春・夏期(2回); 50+50ml, 100+100ml <10~15>; 茎 葉処理.	継 —	
ビ ワ	(7) 同 上	同 上	千葉県地園, 長崎果. (2)	適用性〔一年生・多年生雑草全 般〕 春・夏期, 雑草生育初期(草 丈30cm以下); 30, 50, 75 ml <10~15>; 茎葉処理.	新 実・ 継	実: 〔ビワ; 雑草全般, 刈取り代用〕 春~夏期, 雑草生育 期(草丈30cm以下), 30~75ml <10~15 l>; 茎葉処理. 継: 薬害について.
カンキツ類	(8) HOK-853 細粒 (カソロン)	DBN…4.5 <S.60年度>	神奈川根府 川, 静岡伊 豆, 兵庫淡 路, 福岡園 研, 大分柑. (5)	適用性〔一年生, スギナ・ヨモ ギ・タンポポ・ヤブガラシ等 多年生雑草〕 秋冬期, 雑草発生前~発生初 期; 500, 600, 700g; 土壌 処理.	新 実・ 継	実: 〔カンキツ類; 一 年生雑草全般〕 春期, 秋冬期, 雑草 発生前~発生初期, 600~700g, 土壌処 理.

対象果樹 (品種名)	薬剤名・剤型 (商品名) [委託者名]	有効成分および含有率 (%)	試験実施場所 (効) ()=試験実施中	試験の種類・試験設計 [対象雑草] 処理時期; 散布薬量(製品/a) <水量 l/a>; 処理方法等	新継 の別 今回 判定	判定理由または内容
カンキツ類 (つづき)	(8) HOK-853 細粒 (つづき) [北興化学工業]		神奈川県府 川, 静岡伊 豆, 兵庫淡 路, 福岡園 研, 宮崎総 農. (5)	適用性 [一年生, スギナ・ヨモ ギ・タンポポ・ヤブガラシ等 多年生雑草] 春期・秋冬期, 雑草発生前~ 発生初期; 500, 600, 700 g; 土壌処理.	継 実・ 継	継: 薬量と多年生雑草 に対する効果につい て.
	(9) KH-231 粒 [アグロ・カネ ショウ]	未公開……3 未公開……2	(果試興津). (1)	作用性 [一年生・多年生雑草全 般] 春期・秋冬期, 発生初期; 600, 900, 1,200 g; 土壌処 理.	新 保留	
	(10) KH-233 乳 [アグロ・カネ ショウ]	未公開……3	(果試興津). (1)	作用性 [一年生・多年生雑草全 般] 雑草発生前; 15, 30, 50, 80 ml; 雑草2~3葉期; 5, 10, 15, 30ml; 土壌処理(茎葉処理).	新 保留	
	(11) KH-234 水和 [アグロ・カネ ショウ]	未公開……10 未公開……50	(果試興津). (1)	作用性 [一年生・多年生雑草全 般] 春期・秋期(雑草発生始~発 生初期); 50, 75, 100 g; 土壌処理(茎葉処理).	新 保留	
	(12) KH-235 乳 [アグロ・カネ ショウ]	未公開……3 未公開……18	(果試興津). (1)	作用性 [一年生・多年生雑草全 般] 秋期(9~10月)・春期<S. 62年度処理>; 50, 75, 100 ml; 茎葉処理.	新 保留	
	(13) MON-8794 液 [日本モンサント]	グリホサート ……243 g/l	三重紀南柑 橘, 和歌山 果園, 広島 果, 福岡園 研, 大分柑. (5)	適用性 [低水量; 一年生・ヨモ ギ・チガヤ・ギンギン等多年 生雑草全般] 春・夏期, 雑草生育期(草丈 30cm); 30, 40, 50 ml <2.5>; 茎葉処理.	新 実・ 継	実: [カンキツ類; 一 年生雑草全般] 春~夏期, 雑草生育 期(草丈30cm以下), 30~50ml <2.5 l>; 茎葉処理. 継: 除草効果の確認. 草種, 草量, 薬量に ついて.
	(14) MR-28 液 [日本モンサント]	グリホサート ……243 g/l MCPA ……234 g/l	果試興津, 香川府中. (2) 静岡柑, 兵 庫淡路, 広 島果, 香川	[薬 害] 土壌処理; 50, 250ml. 茎葉処理; 50ml. 適用性 [一年生・ヨモギ・チガ ヤ・ギンギン等多年生雑草全 般]	継 — 継 実・ 継	実: [カンキツ類; 雑 草全般,刈取代用] 春~夏期, 雑草生育 期(草丈30cm以下), 30~50ml <2.5 ~ 5 l>; 茎葉処理. 継: 水量, 草量と効果

対象果樹 (品種名)	薬剤名・剤型 (商品名) 〔委託者名〕	有効成分および含有率 (%)	試験実施場所 (数) ()=試験実施中	試験の種類・試験設計〔対象雑草〕 処理時期; 散布薬量(製品/a) <水量 l/a>; 処理方法等	新 継 の 別 今 回 判 定	判定理由または内容
カンキツ類 (つづき)	(14) MR-28 液 (つづき) 〔日本モンサント〕		府中, 福岡 園研. (5)	春・夏期, 雑草生育期(草丈 30cm); 30, 40, 50 ml <(2.5)5>; 茎葉処理.		について.
	(15) MW-831 水溶 (ハービース)	ビアラホス20	愛知蒲郡, 和歌山紀北, 愛媛果, 大 分柑. (4)	適用性〔一年生雑草全般, 刈取 り代用〕 春・夏期, 雑草生育期(草丈 30cm以下); 30, 50, 75 g <10~15>; 茎葉処理.	新 実 継	実:〔カンキツ類; 雑 草全般, 刈取り代用〕 春~夏期, 雑草生育 期(草丈30cm以下) ・一年生雑草; 50~ 75 g. ・多年生雑草; 75~ 100 g. <10~15 l>, 茎葉 処理. 継: 草種および効果の 確認.
			愛知蒲郡, 山口萩柑, 愛媛果, 大 分柑. (4)	適用性〔多年生雑草全般, 刈取 り代用〕 春・夏期, 雑草生育期(草丈 30cm以下); 75, 100 g; 茎 葉処理.	新 実 継	
	(16) MW-DC 水和	ビアラホス12 DCMU.....18	千葉暖地園, 静岡柑, 三 重紀南柑橘, 大阪農技. (4)	適用性〔一年生雑草全般, 刈取 り代用・清耕維持〕 春・夏期, 雑草生育期(草丈 30cm以下); 50, 75g <10 ~15>; 茎葉処理.	継 実 継	実:〔カンキツ類; 一 年生雑草全般, 刈取 り代用・清耕維持〕 春~夏期, 雑草生育 期(草丈30cm以下), 50~75g <10~15 l>, 茎葉処理.
			千葉暖地園, 静岡柑, 三 重紀南柑橘, 大阪農技. (4)	適用性〔多年生雑草全般, 刈取 り代用・清耕維持〕 春・夏期, 雑草生育期(草丈 30cm以下); 75, 100g <10 ~15>; 茎葉処理.	継 実 継	継: 水量について. 多年生雑草に対する 効果について.
	(17) SC-224 液 (タッチダウン)	スルホセート40	四国農試, 山口萩柑. (2)	〔薬害〕 春期または夏期, 土壌処理; 500ml, 茎葉処理; 25, 50 ml.	継 一	実:〔カンキツ類; 雑 草全般, 刈取り代用〕 春~夏期, 雑草生育 期(草丈30cm以下), 20~60ml <10 l>, 茎葉処理.
			神奈川根府 川, 愛知蒲 郡, 山口萩 柑, 愛媛果, 高知果, 熊 本果, 大分 津久見. (7)	適用性〔一年生・多年生雑草全 般〕 春・夏期, 雑草生育期(草丈 30cm); 20, 40, 60ml <10>; 茎葉処理.	継 実 継	継: 効果の確認. 草種, 水量について.
	(18) SL-236 乳 (ワンサイド) 〔石原産業〕	フルアジホッ プーP-ブチ ル.....35	果試興津, 四国農試. (2)	〔薬害〕 土壌処理; 50, 250ml. 茎葉処理; 50ml.	新 実	実: 従来通り.

対象果樹 (品種名)	薬剤名・剤型 (商品名) 〔委託者名〕	有効成分および含有率 (%)	試験実施 場所 (数) ()=試験実施中	試験の種類・試験設計〔ねらい〕 処理時期; 散布薬量(製品/a) ＜水量 l/a＞; 処理方法等	新 継 の 別 今 回 判 定	判定理由または内容
早生温州 (つづき)	(1) A-120, SMF-1 (つづき) 〔神協産業〕		果試興津, 福岡園研, 熊本果. (3)	9月上・中・下旬(3回) SMF-1: 300倍(葉面散布). 適用性〔着色, 品質向上〕 果径3cm時; A-120: 5, 20kg(土壌灌注) ↓ 9月上・中・下旬(3回) SMF-1: 300倍(葉面散布).		
	(2) A-120, SMF-01 〔神協産業〕	海藻 海藻エキス ……………90	愛知蒲郡, 愛媛南予, 佐賀果. (3)	適用性〔品質向上, ハウス〕 果径3cm時; A-120: 5kg (土壌灌注) ↓ 果径4.5, 5.5cm時(2回) SMF-01: 300倍(葉面散布)	新 継	継: 年次不足, 効果の 確認. 処理時期, 施用方法 について.
	(3) SMA 水溶 〔神協産業〕	未公開……………90	果試興津, 果試口之津. (2)	作用性〔着色, 品質向上〕 果径3.5cm時から10日間隔 (3回); 1,000, 500倍<40> 着色開始時から10日間隔(3 回); 1,000, 500倍<40>; 立木全面散布.	新 継	継: 処理方法について.
伊予柑	(4) SMF-1 液 (神協液肥1号) 〔神協産業〕	海藻エキス ……………90 リン酸カリ ……………10	山口大島柑, 愛媛果, 愛 媛南予. (3)	適用性〔着色, 品質向上, ヘタ 枯れ防止〕 10月上・下・11月中旬(3回); 300倍<40> 10月中・下・11月上旬(3回); 300倍<40>; 立木全面散布.	継 継	継: 処理時期, 回数, 年次変動について.
温州	(5) CS-1B 水和 (改良クレフ ン) 〔白石カルシ ウム〕	炭酸カルシ ウム……………95 その他……………5	果試興津, 四国農試, 神奈川根府 川, 静岡柑, 広島果, 愛 媛果, 福岡 園研, 佐賀 果, 熊本果. (9) <自主> 佐賀果. (1) <S60年度>	適用性〔浮皮軽減, 品質向上, 予措効果〕 着色期から2~3回; 100倍; 立木全面散布. 〔浮皮軽減, 予措効果〕 10月17日, 11月4日(2回); 50, 100倍; 立木全面散布.	継 実 継	実: 〔温州ミカン; 浮 皮軽減, 予措効果〕 着色開始期から2~ 3回; 100倍, 立木 全面散布. 継: 品質への影響につ いて.
早生温州	(8) E-3 水和 (サカエ3号)	酵素, 蔗糖	愛媛南予. (1)	作用性〔増糖, 減酸〕 梅雨開け直後(1回); 3.3	新 継	継: 効果の発現条件につ いて.

対象果樹 (品種名)	薬剤名・剤型 (商品名) 〔委託者名〕	有効成分および含有率 (%)	試験実施 場所 (数) ()=試験 実施中	試験の種類・試験設計〔ねらい〕 処理時期; 散布葉量(製品/a) ＜水量 l/a>; 処理方法等	新継 の別 今回 判定	判定理由または内容
早生温州 (つづき)	(6) E-3 水和 (つづき) 〔農作物栽培工 学研究会〕			kg, サカエ1号800倍+3.3 kg<60~80>; 葉面散布.		
ネーブル	(7) 同上	酵素, 蔗糖	静岡西遠, 愛媛南予. (2)	作用性〔増糖, 減酸, 着色促進〕 梅雨明け直後(1回); 3.3 kg, サカエ1号800倍+3.3 kg<60~80>; 葉面散布.	新 (継)	継: 適用性試験の実施.
伊予柑	(8) ジベレリン 液 〔協和醗酵〕	ジベレリンA ₃ ……0.5	山口大島柑, 愛媛果, 熊 本果. (3) ＜S.60年度＞	適用性〔花芽抑制, 新梢発生促 進〕 12月(収穫後), 1月; 立木 全面散布または枝別散布.	新 実・ 継	実: 〔伊予柑: 花芽抑 制, 新梢発生促進〕 12月下旬(収穫後) ~1月下旬: 25~50 ppm<10~30l>; 立木全面散布または 枝別散布, マシン油 との混用も可能. 継: 効果の確認.
			(山口大島 柑), (愛 媛果), (熊 本果). (3)	適用性〔花芽抑制, 樹勢維持〕 12月中旬~1月下旬: 25~50 ppm<10, 20, 30>; 立木全 面散布または枝別散布.	継 保留	
伊予柑	(9) ジベレリン 水溶 〔協和醗酵〕	ジベレリンA ₃ ……3.1	和歌山果園, 山口大島柑, 愛媛果, 熊 本果. (4) ＜S.60年度＞	適用性〔花芽抑制, 新梢発生促 進〕 12月(収穫後), 1月; 立木 全面散布または枝別散布.	継 実・ 継	実: 〔伊予柑: 花芽抑 制, 新梢発生促進〕 12月下旬(収穫後) ~1月下旬: 25~50 ppm<10~30l>; 立木全面散布または 枝別散布, マシン油 との混用も可能. 継: 散布量と年次変動.
早生温州	(10) ジベレリン 水溶 〔協和醗酵〕	ジベレリンA ₃ ……3.1	和歌山果園, 福岡園研, 佐賀果, 宮 崎亜熱帯作 物. (4) ＜S.60年度＞	適用性〔花芽抑制, 樹勢維持〕 11月中旬~1月下旬: 25~50 ppm<10, 20, 30>; 立木全 面散布または枝別散布.	継 実・ 継	実: 〔花芽抑制, 新梢 発生促進, 樹勢維持〕 11月中旬~12月下旬: 25~50ppm<10~30 l>; 立木全面散布 または枝別散布, マ シン油との混用も可 能. 継: 年次変動について.
伊予柑	(11) 同上	同上	(山口大島 柑), (愛 媛果), (熊 本果). (3)	適用性〔花芽抑制, 樹勢維持〕 12月下旬(収穫直後)~1月 下旬: 25~50ppm<10, 20, 30>; 立木全面散布または枝 別散布.	継 保留	

対象果樹 (品種名)	薬剤名・剤型 (商品名) 〔委託者名〕	有効成分および含有率 (%)	試験実施 場所 (数) ()=試験 実施中	試験の種類・試験設計〔ねらい〕 処理時期; 散布薬量(製品/a) ＜水量 l/a＞; 処理方法等	新継 の別 今回 判定	判定理由または内容
伊 予 柑 (つづき)	(11) ジベレリン 水溶 (つづき) 〔協和醗酵〕		<自主> 果試口之津, 愛媛果. (2)	〔着花抑制に対するマシン油混 用効果〕 〔着花抑制に対する最適散布時 期と散布濃度〕	—	
ハ ッ サ ク	(12) ジベレリン ペースト 〔協和醗酵〕	ジベレリンA ₃ ……2.7	和歌山紀北, 広島柑橘, 徳島果. (3) <自主> 静岡西遠.	適用性〔果実肥大〕 7月上旬～中旬; 5, 10, 15 mg/1果; 果梗部散布.	新 継	継: 薬量および品質へ の影響について.
ハ ッ サ ク	(13) GR-58 乳 (マデック) 〔アグロ・カネ ショウ〕	MCPB…20	広島柑橘, 山口萩柑, 愛媛果. (3) <S.60年度>	適用性〔収穫前落果防止〕 収穫30, 20日前; (5,000), 4,000, 3,000倍; 立木全面散 布.	継 実 継	実: 〔ハッサク: ヘタ 落ち防止〕 収穫前30～20日: 4,000～3,000倍<30 ～40/>; 1回処理, 立木全面散布. 継: 処理時期, 濃度につ いて.
			和歌山紀北, (広島柑橘), (山口萩柑), (福岡園研). (4)	適用性〔収穫前落果防止〕 収穫30, 20日前(1回); (5,000), 4,000, 3,000倍; 立木全面散布.	継 保留	
日 向 夏	(14) 同 上	同 上	福岡園研, 宮崎亜熱帯 作物. (2) <S.60年度>	適用性〔収穫前落果防止〕 11月～2(3)月の月別散布等; (5,000), 4,000, 3,000倍; 立木全面散布.	継 実 継	実: 〔日向夏: 収穫前 落果防止〕 11月～12月の1回散 布: 4,000～3,000倍, 立木全面処理. 継: 処理時期, 年次変 動について.
			(高知果), (宮崎亜熱 帯作物). (2)	適用性〔収穫前落果防止〕 11月～2(3)月の月別散布等; 5,000, 4,000, 3,000倍; 立 木全面散布	継 保留	
河 内 晩 柑	(15) 同 上	同 上	熊本果. (1) <S.60年度> <自主> 愛媛果(伊 予柑).	適用性〔収穫前落果防止〕 11月下旬, 1月上旬等; 4,000, 3,000倍.	継 実 継	実: 〔河内晩柑: 収穫 前落果防止〕 11月中旬～下旬1回 処理: 4,000～3,000 倍, 立木全面散布. 継: 処理時期, 濃度につ いて.

対象果樹 (品種名)	薬剤名・剤型 (商品名) 〔委託者名〕	有効成分および含有率 (%)	試験実施場所 (勸) ()=試験実施中	試験の種類・試験設計〔ねらい〕 処理時期; 散布薬量(製品/a) <水量 l/a>; 処理方法等	新継の別 今回判定	判定理由または内容
ネーブル	(16) GR-58 乳 (マデック) 〔アグロ・カネショウ〕	MCPB...20	果試興津, 広島柑橘, 山口大島柑, 熊本果. (4)	適用性〔裂果防止〕 200, 300, 400ppm.	継 継	継: 品質への影響について.
	(17) GR-70 液 〔アグロ・カネショウ〕	未公開……20	(果試興津), (果試口之津). (2)	作用性〔冬期落葉防止〕 10~60ppm.	新 保留	
温州	(18) GR-126 水溶 〔アグロ・カネショウ〕	未公開……20	神奈川根府川, 静岡西遠, 大阪農枝, 広島果, 徳島果, 鹿児島果. (6)	作用性〔摘果〕 満開 30~50日後; 25~100ppm; 枝別散布.	新 継	継: 効果の有無について.
	(19) GR-142 水和 〔アグロ・カネショウ〕	未公開……96	果試興津, 果試口之津. (2)	作用性〔減酸〕 6月上旬, 7月中旬; 200, 100, 50倍; 枝別散布.	新 継	継: 処理時期, 濃度について.
中晩柑類	(20) HOK-813 〔北興化学〕	フェノチオール……20	果試口之津. (1) <S.60年度>	作用性〔ヘタ落ち防止, 収穫前落果防止〕 収穫20, 10日前等; 50, 75, 100ppm; 立木全面散布.	新 継	継: 年次不足, 処理時期, 濃度について.
			山口萩柑, 愛媛果, 佐賀果, 長崎果, 宮崎亜熱帯作物. (5) <S.60年度>	適用性〔ヘタ落ち防止〕 収穫20, 10日前; 50, 75, 100ppm; 立木全面散布.		
温州	(21) 同上	同上	愛媛南予, 佐賀果, 宮崎総農, 鹿児島果, (4)	適用性〔品質向上(減酸, 着色増進)〕 蛍尻期20, 10日前(2回); 50, 100ppm; 枝別散布.	継 実 継	実: 〔早生温州ミカン品質向上〕 蛍尻期20日前頃~蛍尻期, 2~3回散布 50~100ppm, 立木全面散布. 継: 濃度, 処理方法, 年次変動について.
晩柑類	(22) 同上	同上	(静岡伊豆), (和歌山果園), (広島柑橘), (山口大島柑), (山口萩柑), (佐賀果). (6)	適用性〔収穫前落果防止(ヘタ落ち防止)〕 収穫30, 20日前; 50, 75, 100ppm; 立木全面散布.	新 保留	

対象果樹 (品種名)	薬剤名・剤型 (商品名) 〔委託者名〕	有効成分および含有率 (%)	試験実施 場所 (数) ()=試験実施中	試験の種類・試験設計〔ねらい〕 処理時期; 散布薬量(製品/a) <水量 l/a>; 処理方法等	継続 の別 今回 判定	判定理由または内容
早生温州	㉓ MB-07 液 〔丸和バイオケミカル・トモエ化学〕	未公開……4	果試口之津 (1)	作用性〔品質向上〕 収穫45, 30, 15日前(3回); 300, 1,500倍; 茎葉処理.	継 継	継: 処理時期, 濃度, 効果の発現について.
カンキツ苗木	㉔ 改良C-MH 液 (エルノー) 〔日本ヒドラジン〕	マレイン酸ヒ ドラジドコリン塩……39	愛知蒲郡, 福岡園研. (2) <\$60年度> <自主> 和歌山果園.	適用性〔健苗育成〕 夏~秋期; 150~100倍; 立木 全面散布.	継 継	継: 濃度と耐寒性につ いて. 薬害について.
			〔果試興津〕, (愛知蒲郡). (2)	適用性〔健苗育成〕 秋芽発生前; 150, 100倍; 立 木全面散布.	継 保留	
温州	㉕ 同 上	同 上	神奈川根府 川, 福岡園 研, 愛媛果, 宮崎総農. (4)	適用性・露地/ハウス〔夏秋梢 伸長抑制〕 夏期新梢萌芽期(伸び始めた 場合はその都度); 200 倍 <20>; 立木全面散布.	継 実・ 継	実: 〔温州ミカン: 夏 秋梢伸長抑制〕 夏~秋, 新梢萌芽期. 夏期: 200 倍, 2 回 散布, 秋期: 100 ~ 200 倍, 1 回散布, 立木全面処理. 継: 作型について.
中晩柑類	㉖ 同 上	同 上	静岡伊豆, 高知県, 熊 本果, 鹿児島果, 和歌 山果園, 広 島柑橘, 大 分柑. (7)	適用性〔夏秋梢伸長抑制〕 夏秋梢伸長開始期(2~3回); 200, 250倍<20>; 立木全 面散布.	継 実・ 継	実: 〔ネーブルオレンジ: 夏秋梢伸長抑制〕 夏~秋, 新梢萌芽期 より再伸長開始時に 2~3回, 200 倍, 立木全面散布. 継: 品種と効果につ いて, 処理時期と果実に対 する影響について.
温州	㉗ PP-333 フロアブル 〔アイ・シー・ アイ・ジャパ ン〕	パクロブトラ ゾール……25	果試興津, 果試口之津, 鹿児島大, 愛媛果, 福 岡園研, 宮 崎亜熱帯作 物. (6) <自主> 宮崎亜熱帯 作物.	適用性〔新梢伸長抑制〕 春(夏, 秋)期新梢発芽前~ 発芽期(1回); 250, 500倍; 立木全面散布. 金 柑〔着花促進〕	継 継	継: 次年度への影響に ついて(着果等).
	㉘ S-327D 水和	ウニコナゾー ル……5	果試興津, 果試口之津, 愛媛大. (3)	作用性〔新梢伸長抑制, 花芽分 化促進〕 * 詳細一任.	継 —	

対象果樹 (品種名)	薬剤名・剤型 (商品名) (委託者名)	有効成分および含有率 (%)	試験実施場所(数) ()=試験実施中	試験の種類・試験設計〔ねらい〕 処理時期; 散布薬量(製品/a) ＜水量 l/a＞; 処理方法等	新継の別 今回判定	判定理由または内容
温州 (つづき)	㊦ S-327D 水和 (つづき) (住友化学)		愛媛果, 宮崎総農, 鹿児島果. (3)	適用性〔春枝の新梢伸長抑制, 品質への影響〕 春枝の発芽前～発芽期(1回); 250, 500倍; 立木全面散布.	継 継	継: 効果の発現条件について.
			(静岡柑), 福岡園研, 熊本果. (3) ＜自主＞ (ビワ)鹿児島果.	適用性〔着花量増進〕 花芽分化の決定時期(8月下旬～9月上旬)(1～2回); 250, 500ppm; 茎葉散布.	継 保留	
晩柑類	㊦ AXF-1072 液 (エラミカ) (ユニオンカーバイド日本)	ジクロロプロ ップ……………10	静岡西遠, 和歌山果園, 広島柑橘, 高知果, 大分柑. (5) ＜S.60年度＞ ＜自主＞ 熊本果, 宮崎亜熱帯作物.	適用性〔ヘタ落ち防止, 収穫前落果防止〕 夏ミカン: 11月下旬～収穫20日前, 伊予柑・ネーブル: 収穫20～10日前, 河内晩柑・日向夏: 11月中旬～収穫10日前; 100, 200, (300)ppm; 立木全面散布.	継 実 継	実: 前年通り. 継: 低濃度(100ppm)での効果について.
温州	㊦ 同上	同上	果試興津, 果試安芸津, 果試口之津, 四国農試, 千葉大, 愛媛大, 鹿児島大. (7)	作用性〔薬害回避, 他剤との混用による摘果効果の補完〕 フィガロン, エスレル, 浸透促進剤との混用. 〔移行性, 局部全摘果, エチレン・オーキシンの発生消長について〕	継 (継)	継: 適用性試験の実施.
			千葉暖地園, 静岡柑, 三重紀南柑橘, 大阪農枝, 和歌山果園, 愛媛果, 福岡園研, 佐賀果, 熊本果, 宮崎亜熱帯作物. (10) ＜自主＞ 果試安芸津, 四国農試.	適用性〔摘果〕 満開20, 30, 40日後(各1回); 1,000倍; 葉面散布.	継 実 継	
	㊦ J-455 乳 (フィガロン)	エチクロゼ ート……………20	果試興津, 果試口之津, 四国農試,	適用性〔摘果〕 開花10～30日後(生理落果時); フィガロン: 1,000, 2,000倍	継 実 継	実: 変更部分. 〔温州ミカン: 間引摘果〕

対象果樹 (品種名)	薬剤名・剤型 (商品名) 〔委託者名〕	有効成分および含有率 (%)	試験実施場所 (数) ()=試験実施中	試験の種類・試験設計〔ねらい〕 処理時期; 散布薬量(製品/a) ＜水量 l/a＞; 処理方法等	新 継 の 別 今 回 判 定	判定理由または内容
温州 (つづき)	③1 J-455 乳 (つづき) 〔日産化学〕		愛媛大, 鹿児島大, 神奈川根府川, 静岡柑, 和歌山果園, 和歌山紀北, (広島柑橘), (山口大島柑), (山口萩柑), (愛媛果), 愛媛南予, 福岡園研. (15) ＜自主＞ 静岡西遠, 山口大島柑, 愛媛果.	+エスレル: 1,300, 2,000, 4,000 倍 フィガロン: 1,000, 2,000 倍 +マシン油: 150 倍. フィガロン: 1,000, 2,000 倍 +スルエート: 300 倍 (アビオン C: 450 倍). 〔中晩柑に対する品質向上, 熟期促進〕 * 詳細一任.		- 満開20～50日後, 1回散布, 1,000～2,000 倍 (生理落果のある時). - 注意事項(1)④内より「マシン油乳剤」を削除する. そのほかは, 前年通り. 継: 他剤との混用化, 特に濃度と薬害について.
	③2 BA 液 (ビーエー) 〔クミアイ化学〕	6-(N-ベンジル)-アミノプリン 3	果試興津, 果試口之津, 愛媛大. (3)	作用性〔新梢発生促進〕 * 詳細一任.	継 —	
			神奈川根府川, 静岡西遠, 愛知蒲郡, 大阪農枝, 兵庫淡路, (香川府中), (愛媛南予), 高知果, 長崎果, (宮崎総農). (10) ＜自主＞ 宮崎亜熱帯作物.	適用性 露地/ハウス〔新梢発生促進, 開花促進〕 発芽(直)前等; 150, 300, 600 ppm; 緑枝部噴霧散布.	継 実 継	実: 〔温州ミカン: 露地, ハウス: 新梢発生促進〕 萌芽直前～萌芽期, 200～50倍 (150～600 ppm), 緑枝部噴霧処理. 継: 処理濃度と着花等への影響について.
中晩柑類	③3 同 上	同 上	静岡伊豆, 熊本果, 和歌山果園, 広島柑, 愛媛果, 佐賀果, 宮崎亜熱帯作物, 鹿児島果, 和歌山紀北. (9)	適用性〔新梢発生促進〕 発芽(直)前等; 150, 300, 600 ppm; 緑枝部噴霧散布.	新 継	継: 処理時期, 濃度について.

対象果樹 (品種名)	薬剤名・剤型 (商品名) 〔委託者名〕	有効成分および含有率(%)	試験実施場所(効 ()=試験 実施中)	試験の種類・試験設計〔ねらい〕 処理時期; 散布薬量(製品/a) <水量 l/a>; 処理方法等	新継 の別 今回 判定	判定理由または内容
パイナップル	③4 改良C-MH 液 (エルノー) (日本ヒドラジ ン工業)	マレイン酸ヒ ドラジドコリ ン塩……………39	沖縄名護, 沖縄八重山. (2)	適用性〔冠芽伸長抑制〕 5月中・下・6月上旬; 40, 50倍; 冠芽散布.	継 実 継	実:〔パイナップル: 冠芽伸長抑制〕 開花終了後〜小果肥 大期前40〜50倍, 10 ml/本, 1回処理. 継: 濃度, 処理時期, 処理方法について.
温州	③5 スイカル		<自主> 静岡西遠. (1)	〔着色増進〕	—	

新 除 草 ・ 調 節 剤

バレージ®粒剤

ジメタメトリン・

プレチラクロール粒剤

(取扱メーカー) 武田薬品工業株式会社
クミアイ化学工業株式会社
日本チバガイギー株式会社

対象作物: 移植水稻

成分・作用特性: 本剤は, ジメタメトリン…
2-メチルチオ-4-エチルアミノ-6-(1,
2-ジメチルプロピルアミノ)-s-トリアジ
ン…0.2%とプレチラクロール…2-クロロ-
2', 6'-ジエチル-N-(2-プロポキシエチ
ル)アセトアニリド…2%を含有する粒剤であ
る。

ジメタメトリンは光合成阻害剤であり, 特に
藻類に対する効果が高く, 極めて低薬量で処理
後2週間程度発生を抑制する。一方, プレチラ
クロールは雑草の幼芽部および根部から吸収さ
れて植物体内を移行し, 作用点(蛋白生合成系)
に到達して蛋白質の生合成を阻害して雑草を枯

殺する。

特長: ①アオミドロおよび表層はく離を含め
広範囲の雑草に有効である。本剤は, ノビエを
はじめとする一年生雑草およびマツバイ, ホタ
ルイ, ミズガヤツリ, ヘラオモダカなどの多年
生雑草を防雑できるばかりでなく, 近年問題に
なってきた本田初期の藻類や表層はく離の発生
を防止する。②除草効果が安定している。処理
適期幅が広く, 雑草がダラダラ発生する場合
でも高い効果が得られる。また, ジメタメトリン
を加えたことにより, プレチラクロール単剤の
場合より, 除草効果が高まる傾向がみられる。
③水稻への安全性が高く, 気象条件や湛水深な
などによる影響が少ない。

毒性: 人畜毒性は普通物, 魚毒性はB類であ
る。

使用方法: 移植後3日からノビエ1.5葉期ま
でに, 10a当り3kgを湛水散布する。ホタル
イ, ミズガヤツリの発生量が多い場合には, な
るべく早めの田植後5日頃までに本剤を処理し,
これらの雑草に有効な中期除草剤との体系処理
を行なうとよい。